

令和 2 年度の主な環境施策について

1 地球温暖化対策推進

(1) 温室効果ガス削減アクションプログラムの推進

- ・ 中小企業者向け補助制度の創設

市域の温室効果ガス排出量の約 6 割を占める事業活動からの排出削減を進める「温室効果ガス削減アクションプログラム」について、中小企業者の幅広い参加を促すため、省エネ・再エネ設備や次世代自動車導入のための補助制度を創設する。

- ・ アクションプログラム参加事業者への支援

外部専門家と市職員が事業所を訪問し、計画書の作成支援や業種業態に応じた助言などのきめ細やかな支援を実施する。

(2) 脱炭素なライフスタイルの定着に向けた取り組み

- ・ せんだい E-Action

市民・事業者等と協働し、市民が身近に取り組める地球温暖化対策を新たに動画や SNS で発信する。

- ・ 熱エネルギー有効活用支援補助

日常生活における温室効果ガス排出削減につながる既存住宅の窓断熱改修や家庭用燃料電池（エネファーム）等の導入を促進する。

- ・ 環境教育・学習の推進

環境ポータルサイト「たまきさん」のリニューアルや、Web を通じた環境学習コンテンツの提供等により、環境にやさしい行動につながる学びの機会を充実させる。

(3) 市の率先的な取り組み

- ・ 環境マネジメントの推進

市が率先して環境負荷低減に取り組むため、市有施設の LED 化を実施するほか、職員の省エネ行動の徹底やごみ減量・リサイクルを推進する。

- ・ 次世代自動車の率先導入

公用車の更新の際に、電気自動車やハイブリッド自動車の導入を推進する。

2 ごみ減量・リサイクル推進等

(1) プラスチック資源循環の推進

- ・ ワンウェイプラスチック使用抑制キャンペーン

レジ袋有料化の機会を捉え、市民団体や事業者と連携し、ワンウェイプラスチック削減に向けた運動を展開する。

- ・ **バイオプラスチック普及促進**

市民が清掃活動に使用する地域清掃用ごみ袋について、環境負荷の小さいバイオプラスチックが配合されたものに切り替える。

- ・ **製品プラスチック実証事業**

プラスチックのさらなるリサイクル推進に向けて、現在、家庭ごみとして収集している製品プラスチックについて、容器包装プラスチックと一緒に収集しリサイクルするモデル事業を実施する。

(2) **食品ロス削減の推進**

食品ロスダイアリー等を活用した啓発を推進するとともに、民間団体等によるフードドライブ活動を支援する。

また、事業者と連携し、事業系食品ロス削減の啓発活動を推進する。

(3) **安定的なごみ処理体制の構築**

- ・ **廃棄物処理施設の基幹改良工事**

今泉工場および松森資源化センターについて、施設の長寿命化と省エネルギー化を図るため、主要設備の更新工事を実施する。

- ・ **一般廃棄物処理施設長寿命化計画の策定**

環境局が所管する粗大ごみ処理施設などの長寿命化計画を策定する。

3 生物多様性保全推進

(1) **生物多様性保全推進事業～せんだい生きもの交響曲～**

カジカガエルやカッコウなど、本市にゆかりのある生きものが奏でる音に着目し、生きもの観察会や、多様な生きものが生息するヨシ原の市民参加による維持管理を行うとともに、里地里山の魅力を動画や SNS で発信する。

(2) **自然環境基礎調査**

本市の自然環境に関する基礎資料として、植生図や自然環境保全区域等の最新の状況を把握するための調査を実施する。

(3) **有害鳥獣対策**

ツキノワグマについて、出没の多い地域での講座の開催など、効果的な啓発を行うほか、クマが市街地等に出没した際には、専門家による調査や迅速な注意喚起等を実施する。

ニホンザルについては、群れの位置等を把握し、地域特性に応じ効果的な追い上げ・捕獲を実施する。